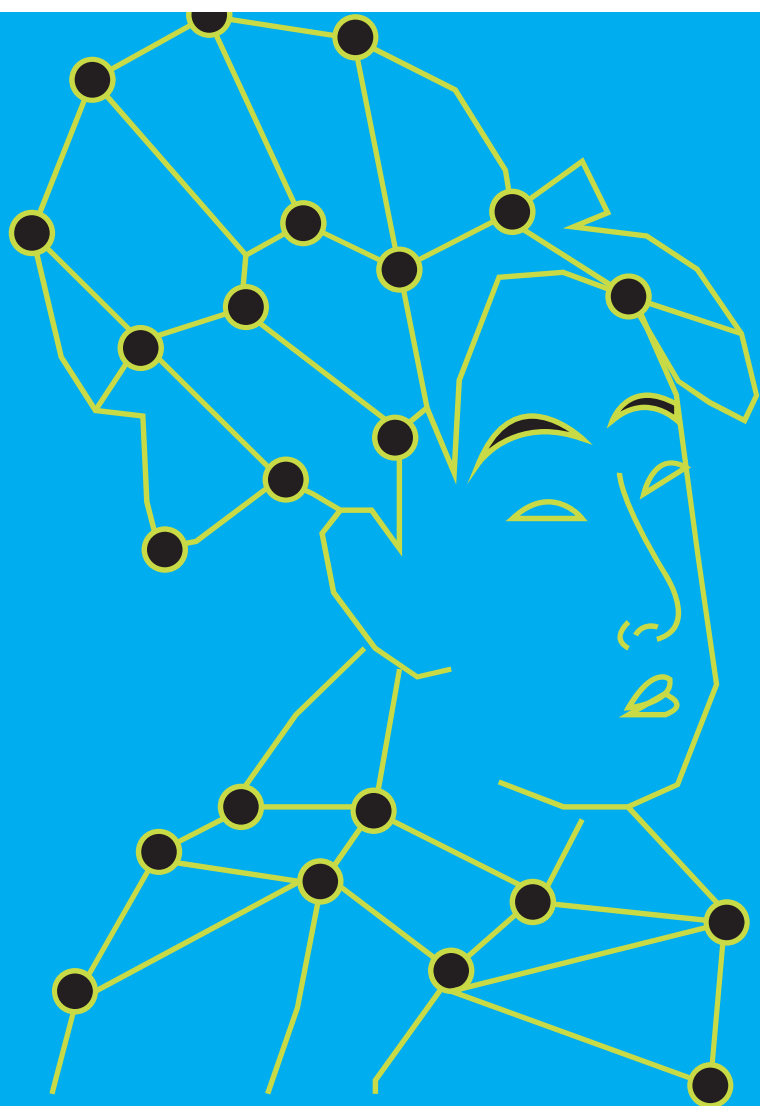


適塾ダヴィンチプロジェクト
シンポジウム2018



Summer Symposium 2018
Interconnection between
Art and Science
from Asia to the Globe

2018年8月5日
11:00 ~ 17:00

(入場受付は30分前より)※逐次通訳あり

場所 大阪大学中之島センター 10F
佐治敬三メモリアルホール

定員 200名(予定) **参加料等** 無料

アートの『これから』
を語る
台湾・故宮博物院と日本の美術界
を代表する有識者をお招きして

主催 2018 適塾ダヴィンチプロジェクト・シンポジウム実行委員会
共催 大阪大学 知の共創プログラム「適塾ダヴィンチプロジェクト」
協力 イセ文化財団 / 大阪市立東洋陶磁美術館 / 静嘉堂文庫美術館 /
大阪大学社学共創本部 総合学術博物館 / 大阪大学 21 世紀懐徳堂 /
大阪大学 適塾記念センター / 聚美社 / 日本伝統織物研究所



アート『これから』を語る 2018年8月5日

台湾・故宮博物院と日本の美術界を代表する有識者をお招きして 11:00 ~ 17:00

SYMPOSIUM

昨今、アートとサイエンスの共創には目覚ましいものがあります。アート作品を科学的に分析する研究は盛んになってきており、アジアの至宝の“結晶”とも言える国立故宮博物院においての取り組みには目を見張るものがあります。本シンポジウムでは、故宮博物院における資料保存修復および文化財科学研究の専門家をお迎えし、故宮博物院での資料保存の取り組みとサイエンスの関わりとその可能性についてお話を頂きます。加えて、我が国における文化財保全事業について、美術界を代表する有識者の方々と現代を代表する文化財蒐集家・伊勢彦信氏から、お話をいただきます。そして、大阪大学の文化財に対する科学的アプローチを紹介し、交差する複数の境界領域に迫ります。

TIMETABLE 総合司会 山本ミッシェールのぞみ (NHKワールド・アナウンサー)

11:00~11:10 ご挨拶 永田靖 (大阪大学総合学術博物館館長)

プレセッション ヨーロッパにおけるアート研究「最前線」

11:10~12:00 ゴッホやムンクを科学の眼で見る - 欧州における最先端のアート研究
Scientific methodologies for the diagnostic and preventive conservation of polychrome artworks
座長 伊藤謙 (大阪大学総合学術博物館) Letizia MONICO (ペルージャ大学生物化学科助教)

12:00~13:00 昼休み

セッション 1 日本におけるアートの「これから」

13:00~13:30 日本美術の今と未来 - 日本文化をどう伝え発信するべきか
The present and the future of Japanese art - The way to pass down and transmit Japanese culture
座長 Silvio VITA (京都外国語大学) 河野元昭 (静嘉堂文庫美術館館長)

13:30~14:00 分野横断でみる美術品 - 陶磁器へのアプローチ
Art works from cross-sectoral view - An approach to Ceramic Arts
座長 伊藤謙 (大阪大学総合学術博物館) 出川哲朗 (大阪市立東洋陶磁美術館館長)

14:00~14:10 質疑応答

14:10~14:30 カフェブレイク

セッション 2 台湾・故宮博物院におけるアートの「保全と研究」 通訳: 林維新 (国立台湾大学/京都大学)

14:30~15:10 台湾・国立故宮博物院における文化財保存への取り組み
The conservation of cultural properties in National Palace Museum
座長 龍村周 (日本伝統織物研究所) 岩素芬 (国立故宮博物院 登録保存所長)

15:10~15:40 台湾・国立故宮博物院における文化財科学研究への取り組み
Scientific analysis on cultural properties in National Palace Museum
座長 出川哲朗 (大阪市立東洋陶磁美術館) 陳東和 (国立故宮博物院 文化財科学研究計測実験室)

15:40~15:50 質疑応答

15:50~16:10 カフェブレイク

総合討論 美術作品が取り持つ文化交流「蒐集する」という文化財保全

16:10~17:00 メインスピーカー 伊勢彦信 (イセ文化財団 代表理事)
ファシリテーター 伊藤 謙 (大阪大学総合学術博物館 特任講師 常勤)

実施責任者 伊藤 謙 (大阪大学総合学術博物館) 連絡先 handai.itoken@gmail.com (シンポジウム事務局)